



腹膜透析の勉強会を開催しました

末期腎不全患者さんに腎代替療法が必要となった場合、選択肢は、血液透析(HD)・腹膜透析(PD)・腎臓移植の3つがあります。

当院では、主に血液透析患者さんの治療を行ってまいりましたが、近年腹膜透析を選択される患者さんが増加しており、血液透析と並び腹膜透析にも力を入れていく為に、もう一度院内で勉強会を行うこととしました。

腹膜透析の利点としては自宅に居ながら透析が行えること、食事制限が少なく済む、治療の際に針を刺さなくても行えるなど患者さんにとっての利点も多く、生活の質の向上に繋がる治療となりますが、自分で透析液の交換を行わないといけない、感染症や腹膜炎のリスクがあるなど欠点もある治療となります。



患者さん個々にあった治療形態に対応できるように腹膜透析への知識を深め今後も患者さんの需要に応えていけるようにいきます。

透析部 臨床工学士 畠山 泰規

伝統的なおせち料理

毎年何気なくいただいている「おせち料理」ですが、年始を迎えるにあたって五穀豊穡・不老長寿・子孫繁栄などを願い、海の幸、山の幸がふんだんに盛り込まれています。

祝い肴三種はその代表的なもので、この三つが揃えばおせちの形が整うと言われていています。

『田作り』…片口いわしの稚魚のごまめは、かつて田の肥料にも使用したことから五穀豊穡の意味合いを持つようになりました。

『黒豆』…まめ(勤勉)に働きまめ(丈夫で元氣)に暮らせるようにと願いを込めています。

『数の子』…数の子は粒が多いだけでなく、親のニシンが「二親健在」にも通じ、子孫繁栄の縁起物です。

◎田作りレシピ◎

材料…田作り(ごまめ) 30g 白ごま適宜
(A)みりん 大さじ3 醤油 大さじ2
砂糖 大さじ2

作り方

- ①フライパンに田作りを入れポキーンと折れるくらいまで弱火で炒り、ザルに入れ、冷ましておきます。
- ②フライパンに(A)を合わせて火にかけ、とろみがついてきたら①を入れ手早く絡め、バットに広げて冷ましてから、好みで白ごまを振って下さい。



栄養部 管理栄養士 西河内 由美

年末になると映画やテレビなどで取り上げられることも多い「忠臣蔵」ですが、史実としての名称は「赤穂事件」と呼ばれ、現代の暦に直すと年末ではなく年明け1月30日の事件となります。早くも翌年には歌舞伎で上演されましたが、庶民のほとんどが詳しい経緯を知らなかった事もあり、色恋沙汰など事実に無い創作話が作られて行きます。そして集大成として赤穂事件50年後に上演された人形浄瑠璃『仮名手本忠臣蔵』が大評判となり、現在もこの内容が忠臣蔵として受け継がれています。ただ当時は、幕府批判につながる作品の上演は厳しく取り締まられていたの代に設定されていたそうです。

演目の『仮名手本忠臣蔵』という名前ですが、「仮名手本」とは、ひらがな47文字の習字手本の事でそれを赤穂四十七士にかけており、また、「忠臣蔵」は、赤穂浪士の忠誠心と大石内蔵助の蔵にかけたと言われている、「仮名手本忠臣蔵」とは、万人が手本とすべき忠臣の物語という意味だそうです。

物語的には赤穂藩士が悪人吉良に仇討ちをし、主君の無念を晴らすという内容ですが、史実を見ると吉良は決して悪人物ではなく、事件の原因としてはむしろ浅野のほうに病的といえる癪持ちだったためとも言われています。さらにこの癪持ちとは遺伝である可能性も示唆されており、浅野内匠頭の叔父にあたる内藤忠勝も徳川家綱法要の際に芝増上寺にて普段から仲の悪かった永井尚長に激昂し刺し殺す事件を起こし切腹、お家断絶となっています。

ところで、忠臣蔵といえば兵庫赤穂市ですが、実は広島も縁が深く、広島藩の藩主である浅野家は、赤穂浅野家の本家に当たります。断絶後に内匠頭の実弟、浅野大学長は広島宗家お預けとなっています。

忠臣蔵



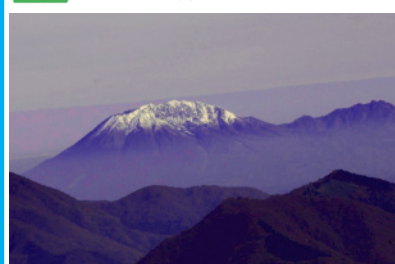
診療案内

月曜日～金曜日 午前：9時～12時 午後：4時～6時
土曜日 午前：9時～12時 午後：休診
休診日：日曜・祝日・年末年始(12月31日～1月3日)・お盆(8月15日)

担当医

月曜日	午前：青山	午後：内科(交代制)	木曜日	午前：大村	午後：宮里
火曜日	午前：宮里	午後：大村	金曜日	午前：宮里	
水曜日	午前：大村	午後：卜部・森本 (腎臓内科)	土曜日	午後：井料(脳神経内科)	
				午前：内科(交代制)	

季節の風景



初冠雪